

別紙

I. 事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充当額	備考
1	給付金交付助成措置	原子力立地給付金交付事業	静岡県	1,706,524,178	1,706,524,178	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	給付金交付助成措置	原子力立地給付金交付事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		静岡県
交付金事業実施場所		御前崎市（旧浜岡町、旧御前崎町）、牧之原市（旧相良町）、掛川市（旧大東町）、菊川市（旧小笠町）
交付金事業の概要		原子力発電施設等の設置及び運転の円滑化に係る地域の理解を促進するため、小売電気事業者等から電気の供給を受けている一般家庭、工場等に対して給付金を交付します。 給付金の交付件数 電灯需要家：516,396口 電力需要家：3,652,165kW
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策： 静岡県の新ビジョン（総合計画）（平成30年度～令和9年度） 政策6 多彩なライフスタイルの提案 6-3 エネルギーの地産地消 目標：浜岡原子力発電所周辺地域の一般家庭、企業等に給付金を交付することにより、地元福祉の向上や、原子力発電所周辺地域の理解促進及び企業誘致の支援を図ります。
事業開始年度		令和5年度
事業終了（予定）年度		令和5年度
事業期間の設定理由		毎年度、当該市が給付金交付事業の実施を判断しているため。

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和6年度		
			成果実績				
			目標値				
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	浜岡原子力発電所周辺地域の一般家庭、企業等に給付金を交付することにより、地元福祉の向上や、原子力発電所周辺地域の理解促進及び企業誘致の支援を図りました。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	給付金を交付した電灯需要家数及び契約電力をkWを単位として表した数による電力需要家数	活動実績	口・kW	511,248口 3,634,344kW	517,008口 3,629,693kW	516,396口 3,652,165kW	
		活動見込	口・kW	511,632口 3,634,344kW	517,488口 3,630,221kW	516,768口 3,652,273kW	
		達成度	%	99.9% 100%	99.9% 99.9%	99.9% 99.9%	

交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考
総事業費	1,664,716,959	1,695,134,286	1,706,524,178	総事業費：5,066,375,423
交付金充当額	1,664,716,959	1,695,134,286	1,706,524,178	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	1,664,716,959	1,695,134,286	1,706,524,178	
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
給付金交付	補助	(一財)電源地域振興センター (東京都中央区日本橋)	1,706,524,178	
交付金事業の担当課室	静岡県エネルギー政策課			
交付金事業の評価課室	静岡県エネルギー政策課、御前崎市エネルギー政策課、牧之原市危機管理課、掛川市危機管理課、 菊川市企画政策課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	小山町コミュニティバス（デマ ンドバス）運行業務委託事業	小山町	4,486,000	4,486,000	総事業費 18,129,401 内交付対象経費 12,953,681

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	小山町コミュニティバス（デマ ンドバス）運行業務委託事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		小山町
交付金事業実施場所		小山町内及び御殿場市内の一部地域
交付金事業の概要		<p>小山町コミュニティバス（デマ ンドバス（※））運行業務を委託し、交通弱者の日常の移動手段を確保 し、住民サービスの安定・継続的な提供を行う。</p> <p>運行時間 平日8時から19時、土日祝8時から18時</p> <p>小山町では第5次小山町総合計画に則り、公共交通の維持、活性化に取り組んでいる。路線バスの減少に 伴い、令和2年度からコミュニティバスをリニューアルし、デマ ンドバスの運行を開始し、住民の移動手 段の確保に努めている。</p> <p>※デマ ンドバス：決まった路線ではなく、利用者の予約に応じてルートを変えて運行されるバスのこと。</p>

<p>交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p><政策・施策> 第5次小山町総合計画 前期基本計画（令和3年度～令和7年度） 6-1「公共交通の維持・活性化」（2）まちづくりと一体となった公共交通の活性化 ④路線バス、JR御殿場線、高速バスと連携し、町民の生活圏を意識した利便性の高い移動手段を確保する。</p> <p>目標：「町は快適な公共交通の整備に取り組んでいる」と回答する町民の割合 目標値：34%（計画策定時：令和2年度）、42%（令和5年度）、47%（令和6年度）、50%以上（令和7年度） ※毎年度実施している町民意識調査の結果から算出。</p>					
<p>事業開始年度</p>	<p>令和5年度</p>		<p>事業終了（予定）年度</p>		<p>令和5年度</p>	
<p>事業期間の設定理由</p>						
<p>交付金事業の成果目標及び成果実績</p>	<p>成果目標</p>	<p>成果指標</p>		<p>単位</p>	<p>評価年度 令和6年度</p>	
	<p>「町は快適な公共交通整備に取り組んでいる」と回答する町民の割合47%</p>	<p>「町は快適な公共交通整備に取り組んでいる」と回答する町民の割合</p>	<p>成果実績</p>	<p>%</p>		
			<p>目標値</p>	<p>%</p>	<p>47</p>	
			<p>達成度</p>	<p>%</p>		
	<p>評価年度の設定理由</p>					
	<p>効果確認を行うには翌年度の町民意識調査となるため。</p>					
	<p>交付金事業の定性的な成果及び評価等</p>					
	<p>無</p>					
	<p>評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>					
	<p>無</p>					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和5年度	年度	年度	
	事業期間のデマンドバス利用者数		活動実績	人	2,838		
			活動見込	人	3,600		
			達成度	%	78.8%		
交付金事業の総事業費等	令和5年度	年度	年度	備考			
総事業費	18,129,401						
交付金充当額	4,486,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,486,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
小山町コミュニティバス（デマンドバス）運行業務委託		随意契約		富士急モビリティ株式会社（御殿場市）		18,129,401	
交付金事業の担当課室	小山町企画総務部 企画政策課						
交付金事業の評価課室	小山町企画総務部 企画政策課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等事業	町道閑蔵線接岨トンネル照明等改修工事	川根本町	63,633,000	63,633,000	総事業費 76,780,000

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等事業	町道閑蔵線接岨トンネル照明等改修工事
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		川根本町
交付金事業実施場所		川根本町梅地地内
交付金事業の概要		<p>工事延長 L=704.0m トンネル照明数 N=55台</p> <p>本事業の町道閑蔵線接岨トンネルは、梅地地区海久保地区の住民にとって本町市街地へのアクセスロードとなっているが、照明が暗く通行する際に危険である。</p> <p>梅地地区の住民から照明等改修の要望を受けたのに伴い、電源立地地域対策交付金を活用し本事業を実施する。</p>

<p>交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>第2次川根本町総合計画（平成29年～令和8年度） 基本計画 第3章 生活環境・基盤整備分野 快適に安心して暮らせるふるさと 3-1 地域基盤 3-1-2 道路・公共交通 目指すべき方向性：「快適に安心して利用できる交通体系の整備」 「誰もが利用しやすいまちづくりの整備」</p> <p>目標：毎年度聴取する各地区土木要望において、本事業実施箇所のトンネル設備に係る要望件数 0件 （令和6年度）</p>					
<p>事業開始年度</p>	<p>令和5年度</p>		<p>事業終了（予定）年度</p>	<p>令和5年度</p>		
<p>事業期間の設定理由</p>						
<p>交付金事業の成果目標及び成果実績</p>	<p>成果目標</p>	<p>成果指標</p>		<p>単位</p>	<p>評価年度 令和6年度</p>	
	<p>地区からの本事業実施箇所のトンネル設備に係る要望件数 0件</p>	<p>トンネル設備への要望件数</p>	<p>成果実績</p>	<p>件</p>		
			<p>目標値</p>	<p>件</p>	<p>0</p>	
			<p>達成度</p>	<p>%</p>		
	<p>評価年度の設定理由</p>					
	<p>令和4年度事業で設計業務を行い、令和5年度事業でトンネル照明等改修工事を行うため</p>					
	<p>交付金事業の定性的な成果及び評価等</p>					
	<p>無</p>					
<p>評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>						
<p>無</p>						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和5年度	年度	年度
	工事延長		活動実績	m	704	
			活動見込	m	704	
			達成度	%	100	
交付金事業の総事業費等	令和5年度	年度	年度	備考		
総事業費	76,780,000					
交付金充当額	63,633,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	63,633,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
トンネル照明等改修工事		指名競争入札		高橋電気工業株式会社		76,780,000
交付金事業の担当課室	川根本町くらし環境課環境政策室					
交付金事業の評価課室	川根本町建設課建設事業室					

別紙

I. 事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等事業	川口鍋島線法面調査業務委託	島田市	2,000,000	2,000,000	総事業費 3,960,000

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等事業	川口鍋島線法面調査業務委託
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		島田市
交付金事業実施場所		島田市身成地内
交付金事業の概要		平成25年度の豪雨により当該路線の一部区間で切土法面の崩壊が起こり、災害復旧を行いました。崩壊箇所前後のモルタル吹付けにおいても、亀裂や道路側溝の変状が見られ、今後の降雨により崩壊する可能性があります。このため、早急に調査を実施し調査結果に応じた対策工事を行う必要があります。 法面調査委託延長：0.1km

<p>交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>交付金事業に関する主要政策・実施 第2次島田市総合計画（平成30年度～令和7年度） 後期基本計画（令和4年度～令和7年度） 6 都市基盤部 6-2 安全で快適な生活基盤を整える（生活道路・河川・公園・上下水道） 1. 生活道路を計画的に整備し、適正な維持管理に努めます 市民生活に最も近い生活道路については、安全・安心に利用できることが求められています。住民ニーズに合わせた生活道路の整備を進め、また、日々の道路パトロール等による適正な維持管理により、安全・安心な道路環境を守ります。</p> <p>目標： 市民意識調査「住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進」における市民満足度 54.2%（令和7年度）</p>				
<p>事業開始年度</p>	<p>令和5年度</p>		<p>事業終了（予定）年度</p>	<p>令和10年度</p>	
<p>事業期間の設定理由</p>	<p>令和5年度に延長0.1kmの法面調査を行い、調査結果を基に令和6年度から毎年延長20mずつ補修工事を行う予定のため。</p>				
<p>交付金事業の成果目標及び成果実績</p>	<p>成果目標</p> <p>市民意識調査「住宅地の整備や良好な住まいづくりの促進」における市民満足度 54.2%</p>	<p>成果指標</p> <p>市民意識調査「住宅地の整備や良質な住まいづくりの促進」における市民満足度 （設問に対し、「満足」「やや満足」と答えた人の数÷全体回答数×100</p>	<p>成果実績</p>	<p>単位</p> <p>%</p>	<p>評価年度</p> <p>令和7年度</p> <p>目標値 % 54.2</p> <p>達成度 %</p>
<p>評価年度の設定理由</p>					
<p>第2次島田市総合計画後期基本計画の評価年度</p>					
<p>交付金事業の定性的な成果及び評価等</p>					
<p>無</p>					
<p>評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>					
<p>無</p>					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和5年度	年度	年度
	法面調査委託延長		活動実績	km	0.1	
			活動見込	km	0.1	
			達成度	%	100	
交付金事業の総事業費等	令和5年度	年度	年度	備考		
総事業費	3,960,000					
交付金充当額	2,000,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	2,000,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法	契約の相手方		契約金額	
法面調査業務委託		指名競争入札	(株)ジーベック(静岡市)		3,960,000	
交付金事業の担当課室	島田市都市基盤部建設課					
交付金事業の評価課室	島田市都市基盤部建設課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等事業	金谷小学校運動場南側防球ネット改修工事	島田市	9,379,000	9,379,000	総事業費 12,298,000
2		裾野市立深良小学校高架水槽撤去工事	裾野市	4,400,000	4,400,000	総事業費 7,733,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等事業	金谷小学校運動場南側防球ネット改修工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		島田市	
交付金事業実施場所		島田市金谷根岸町地内	
交付金事業の概要	<p>金谷小学校にある木製支柱の防球ネットが老朽化による倒壊の恐れがあるため、コンクリート支柱へ改修する。 <改修箇所>南側フェンス L=82.28m H=7m</p>		
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関する主要政策・実施 第2次島田市総合計画（平成30年度～令和7年度） 後期基本計画（令和4年度～令和7年度） 2 子育て・教育 2-3 豊かな心を育む教育を進める（義務教育） 5. 学校施設の適切な管理運営に努めます 耐震性能が劣る等の学校施設は優先的に改築、改修し、その他の学校施設は長寿命化の視点から予防保全を基本とした計画的な改築や改修、修繕を実施することで、安全・安心な学校環境を維持します。</p> <p>目標：耐震性能がよい学校施設の割合 100%（令和7年度）</p>		
事業開始年度	令和5年度	事業終了（予定）年度	令和5年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和7年度		
	耐震性能がよい学校施設の割合	静岡県耐震性能判定基準でIb以上である学校施設の割合	成果実績	%			
			目標値	%	100		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	第2次島田市総合計画後期基本計画の評価年度						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	無						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和5年度	年度	年度
	工事延長		活動実績	m	82.28		
			活動見込	m	82.28		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和5年度	年度	年度	備考			
総事業費	12,298,000						
交付金充当額	9,379,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	9,379,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
防球ネット改修工事		指名競争入札		信栄建設(株)		12,298,000	
交付金事業の担当課室	島田市教育部教育総務課						
交付金事業の評価課室	島田市教育部教育総務課						

II. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等事業	裾野市立深良小学校高架水槽撤去工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		裾野市	
交付金事業実施場所		裾野市深良地内	
交付金事業の概要	<p>深良小学校の高架水槽を撤去し、既存の揚水ポンプを加圧給水方式に改修する。 裾野市は第5次裾野市総合計画に基づき、次代を担うこどもの教育の推進に向け、特に小中学校施設の経年劣化による施設の維持補修に対応するため、電源立地地域対策交付金を活用し、学校環境設備の充実に努めている。</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関する主要政策・施策： 第5次裾野市総合計画（前期基本計画）令和3年度～令和7年度 〈施策の大綱1〉ひとりひとりが役割を持ち輝けるまち〈子育て・教育・健康・文化〉 1-2 次代を担う子どもの教育の推進 (5) 時代に即した学校環境整備の充実 次代を担う子どもが安全で安心して学習できる環境を充実させるため、小中学校施設の経年劣化による施設の維持補修等の管理を行います。 目標：高架水槽の撤去割合 28.6%（令和5年度） 高架水槽の撤去が完了した箇所（2校2箇所）÷市内小中学校のうち高架水槽の撤去が必要な学校（6校7箇所）</p>		
事業開始年度	令和5年度	事業終了（予定）年度	令和5年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和5年度		
	高架水槽の撤去割合 28.6%	高架水槽の撤去が完了した箇所÷撤去必要箇所	成果実績	%	28.6		
			目標値	%	28.6		
			達成度	%	100		
	評価年度の設定理由						
	毎年度の事業改善を図るため。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	無						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和5年度	年度	年度
	高架水槽の撤去		活動実績	式	1		
			活動見込	式	1		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和5年度	年度	年度	備考			
総事業費	7,733,000						
交付金充当額	4,400,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,400,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
高架水槽撤去工事		制限付き一般競争入札		株式会社小島屋商会		7,733,000	
交付金事業の担当課室		裾野市総務部総務課					
交付金事業の評価課室		裾野市教育部教育総務課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等事業	湯ヶ岡山田水路改修工事	東伊豆町	4,400,000	4,400,000	総事業費 4,664,000
2		月ヶ瀬配水管布設替工事	伊豆市	4,400,000	4,400,000	総事業費 13,860,000
3		精進川字下中島地内用排水路改修事業	富士宮市	5,580,000	5,580,000	総事業費 7,238,000
4		精進川字大倉地内用排水路改修工事	富士宮市	2,050,000	2,050,000	総事業費 2,255,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等事業	湯ヶ岡山田水路改修工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		東伊豆町		
交付金事業実施場所		東伊豆町白田地内		
交付金事業の概要		<p>水路改修工事（自由勾配側溝工L=10.2m、舗装工A=10.0㎡、路盤工A=10.0㎡） 東伊豆町では住民の生活利便性・安全性を図るため、これまで道路改良工事や水路改修工事を実施した。特に水力発電所の所在する白田地区の要望を考慮し、電源立地地域対策交付金を活用して事業実施している。平成27年度から事業実施している湯ヶ岡山田水路は開渠となっており、町道の道路幅員も狭いため、暗渠にすることで通行する車両等の安全性を確保する。また、水路を適切な断面に改修することにより、豪雨時に近隣住民の安全性を確保する。</p>		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>【主要政策・施策】 第5次東伊豆町総合計画（平成24年度～令和5年度） 第2部 基本構想 第5節 土地利用構想 4 地区別土地利用 (5) 白田地区：道路や水路等の整備により、一層の住環境整備促進並びに海岸部と内陸部を円滑に結ぶ道路網の形成を図ります。</p> <p>第5次東伊豆町総合計画後期基本計画（平成29年度～令和5年度） 第1章 自然と共生する快適なまちづくりの推進 第2節 道路・交通網の整備 生活道路の機能拡充：町道、県道等生活道路については分節、閉塞区間の重点的な整備を進め、狭隘道路の拡幅や歩道設置、バリアフリー化を推進します。</p> <p>【目標】 白田地区計画水路改修区間（180.5m）のうち、車両等が安心してすれ違い通行できる割合 現状 92.7%（令和5年度） 最終目標 100.0%（令和6年度）</p>		
事業開始年度		平成27年度	事業終了（予定）年度	令和6年度
事業期間の設定理由		完成までに10年間を要するため。		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和7年度		
	白田地区計画水路改修区間のうち、車両等が安心してすれ違い通行できる割合100%	改修済み延長÷改修計画延長×100	成果実績	%			
			目標値	%	100		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	改修計画区間の事業完了予定年度の翌年度に実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	無						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	水路改修延長	活動実績		m	14.6	14.5	10.2
		活動見込		m	14.6	14.5	10.2
		達成度		%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考			
総事業費	4,620,000	4,675,000	4,664,000				
交付金充当額	4,400,000	4,400,000	4,400,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	4,400,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
水路改修工事		制限付一般競争入札		有限会社中川建設		4,664,000	
交付金事業の担当課室		東伊豆町建設整備課					
交付金事業の評価課室		東伊豆町企画調整課					

II. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等事業	月ヶ瀬配水管布設替工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊豆市	
交付金事業実施場所		伊豆市月ヶ瀬165-1地先	
交付金事業の概要	<p>月ヶ瀬地区に残存している石綿セメント管 2kmの布設替工事 水道配水用ポリエチレン管Φ100 L=195.0m</p>		
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>伊豆市地域水道ビジョン 施設整備方針「老朽管の更新・改良」 基本理念1「安全で安定した水道」 基本目標3「災害に強い水道」 石綿セメント管の布設替えを推進することによって水道施設の耐震性を強化するとともに、応急対策の充実を図ることで災害に強い水道を目指す。</p> <p>目標：月ヶ瀬地区に残存している石綿セメント管2kmの布設替工事が完了した割合（％）毎年150m～250mの布設替工事を実施し、災害に強い水道を目指す。</p> <p>現 状：0.6km更新済み・30％（令和4年度） 中間目標：1km更新済み予定・50％（令和5年度） 最終目標：2km更新済み予定・100％（令和10年度）</p>		
事業開始年度	平成30年度	事業終了（予定）年度	令和10年度
事業期間の設定理由		1年に150～250mの布設替を行うため全延長2kmの達成期間は10年と設定した。	

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和11年度		
	月ヶ瀬地区における災害に弱い石綿セメント管の更新率100%	月ヶ瀬地区における災害に弱い石綿セメント管の更新率=布設替工事完了施工延長(m)÷月ヶ瀬地区に残存する石綿セメント管2km×100	成果実績	%			
			目標値	%	100		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	中間目標、最終目標を設定し、その翌年に評価年度として設定した。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	無						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	布設替施工延長		活動実績	m	157.5	107.0	195.0
			活動見込	m	157.5	107.0	195.0
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考			
総事業費	7,414,000	6,578,000	13,860,000				
交付金充当額	4,400,000	4,400,000	4,400,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	4,400,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
上水道管布設替工事		制限付一般競争入札		有限会社システムサービス		13,860,000	
交付金事業の担当課室		伊豆市総合政策部地域づくり課					
交付金事業の評価課室		伊豆市建設部上下水道課					

II. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称													
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等事業	精進川字下中島地内用排水路改修事業													
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富士宮市													
交付金事業実施場所		富士宮市精進川内													
交付金事業の概要	<p>令和2年度に地元区より用水路整備箇所への改修要望が提出された。要望箇所は、空石積又はコンクリートによる水路であるが、経年劣化による著しい漏水により営農に苦慮している。そのため、コンクリート2次製品による水路改修を実施し、水路の円滑な機能を確保するための工事である。また、適正な施設維持管理の為、用地測量を実施するものである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事延長 L=115.5m ・土工 1式 ・構造物撤去工 1式 ・水路工 L=102.2m（水路工 L=86.7m 暗渠水路工 L=12.7m 現場打集水樹工 4箇所） ・用地測量 L=230m ・基準点測量 5箇所 ・用地平面図作成 A=2.0ha ・境界測量 A=1.1ha ・打合せ 1式 														
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>第5次富士宮市総合計画（平成28年度～令和7年度） 基本目標2：富士山の麓から想像力と活力がみなぎるまちづくり 政策2：美しい富士山と農林水産業が共存するまち（農林水産業） 施策1：農業の振興 （2）生産基盤の整備の促進と保全 農業生産性の向上や集落の総合的な居住環境の整備を図るため、土地改良事業及び農道や用排水路の改良整備など優良農地の整備・保全に努めます。</p> <p>目標：当該水路総延長 L=540m 円滑な用排水路の機能を有する割合</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>現状</td> <td>23%</td> <td>（令和3年度）</td> </tr> <tr> <td>中間目標</td> <td>66%</td> <td>（令和4年度）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>87%</td> <td>（令和5年度）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>100%</td> <td>（令和6年度）</td> </tr> </table>			現状	23%	（令和3年度）	中間目標	66%	（令和4年度）		87%	（令和5年度）		100%	（令和6年度）
現状	23%	（令和3年度）													
中間目標	66%	（令和4年度）													
	87%	（令和5年度）													
	100%	（令和6年度）													
事業開始年度	令和4年度	事業終了（予定）年度	令和6年度												
事業期間の設定理由	要望箇所完成までに3年間を要するため														

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和5年度		
	円滑な用排水路の機能を有する割合87%	(令和4年以前の整備済延長+令和5年度整備延長)÷水路総延長×100	成果実績	%	87		
			目標値	%	87		
			達成度	%	100		
	評価年度の設定理由						
	中間目標を定め、毎年度評価が可能なため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	無						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	施工延長		活動実績	m	230.0	115.5	
			活動見込	m	230.0	115.5	75.0
			達成度	%	100	100	
交付金事業の総事業費等	令和4年度	令和5年度	年度	備考			
総事業費	6,501,000	7,238,000					
交付金充当額	5,846,000	5,580,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	5,846,000	5,580,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
工事費		公募型指名競争入札		(有)富士建材土木		4,609,000	
調査設計費		公募型指名競争入札		富士設計(株)		2,629,000	
交付金事業の担当課室		富士宮市環境部環境企画課					
交付金事業の評価課室		富士宮市都市整備部河川課					

II. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称													
4	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等事業	精進川字大倉地内用排水路改修工事													
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富士宮市													
交付金事業実施場所		富士宮市精進川地内													
交付金事業の概要	<p>令和2年度に地元区より用水路未整備箇所の改修要望が提出された。要望箇所は、空石積による水路であるため、漏水が激しく維持管理に苦慮している。これにより、コンクリート2次製品による水路改修を実施し、水路の円滑な機能を確保するための工事である。</p> <p> 施工延長 L=15.9m 土工 N=1式 構造物撤去工 N=1式 開渠工 N=1式 コンクリートフリーム L=12m 現場打開渠工 N=1式 落差工 N=1式 仮設工 N=1式 </p>														
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>第5次富士宮市総合計画（平成28年度～令和7年度） 基本目標2：富士山の麓から創造力と活力がみなぎるまちづくり 政策2：美しい富士山と農林水産業が共存するまち（農林水産業） 施策1：農業の振興 （2）生産基盤の整備の促進と保全 農業生産性の向上や集落の総合的な居住環境の整備を図るため、土地改良事業及び農道や用排水路の改良整備など優良農地の整備・保全に努めます。</p> <p> 目標：当該水路総延長 L=450m 円滑な用排水路の機能を有する割合 <table border="0" style="float: right; margin-top: 10px;"> <tr> <td>現状</td> <td>30%</td> <td>（令和3年度）</td> </tr> <tr> <td>中間目標</td> <td>34%</td> <td>（令和4年度）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>37.5%</td> <td>（令和5年度）</td> </tr> <tr> <td>最終目標</td> <td>45%</td> <td>（令和6年度）</td> </tr> </table> </p>			現状	30%	（令和3年度）	中間目標	34%	（令和4年度）		37.5%	（令和5年度）	最終目標	45%	（令和6年度）
現状	30%	（令和3年度）													
中間目標	34%	（令和4年度）													
	37.5%	（令和5年度）													
最終目標	45%	（令和6年度）													
事業開始年度	令和4年度		事業終了（予定）年度 令和6年度												
事業期間の設定理由	要望箇所完成までに3年間を要するため														

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和5年度		
	円滑な用排水路の機能を有する割合37.5%	(令和3年以前の整備済延長+令和5年度整備延長)÷水路総延長×100	成果実績	%	37.5		
			目標値	%	37.5		
			達成度	%	100		
	評価年度の設定理由						
	中間目標を定め、毎年度評価が可能なため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	無						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	施工延長		活動実績	m	18.0	15.9	
			活動見込	m	18.0	15.9	33.6
			達成度	%	100	100	
交付金事業の総事業費等	令和4年度	令和5年度	年度	備考			
総事業費	3,080,000	2,255,000					
交付金充当額	2,000,000	2,050,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	2,000,000	2,050,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
水路改修工事		公募型指名競争入札		有限会社富士建材土木		2,255,000	
交付金事業の担当課室		富士宮市環境部環境企画課					
交付金事業の評価課室		富士宮市都市整備部河川課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間 接交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
	企業導 入・産業 活性化措 置	令和5年度（下期）静岡県原 子力発電施設等周辺地域企業 立地支援事業	静岡県	159,254,172	80,469,000	

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
	企業導入・産業活性化措置	令和5年度（下期）静岡県原子力発電施設等周辺地域企業立地支援事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		静岡県				
交付金事業実施場所		静岡県				
交付金事業の概要		原子力発電施設等の地域において、雇用を生む事業所の新增設を行った企業等に対し、実質的な電気料金の割引となる給付金を交付				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策： 静岡県の新ビジョン（総合計画）（平成30年度～令和9年度） 政策8 富をつくる産業の展開 8-1 DXによる産業構造の改革 (3) 企業誘致・定着の推進</p> <p>目標：浜岡原子力発電所周辺地域で事業所の新增設を行う企業に対し、給付金を交付することにより、企業誘致・定着の推進及び雇用の確保を図ります。</p>				
事業開始年度		令和5年度	事業終了（予定）年度	令和5年度		
事業期間の設定理由		当該年度で終了する事業のため				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和6年度
				成果実績		
				目標値		
				達成度		
		評価年度の設定理由				
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		浜岡原子力発電所周辺地域で事業所の新增設を行う企業に対し、給付金を交付することにより、企業誘致・定着の推進及び雇用の確保を図りました。				
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和5年度	年度	年度
	給付金を交付した企業数	活動実績	件	15		
		活動見込	件	15		
		達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業費等	令和5年度	年度	年度	備考		
総事業費	159,254,172					
交付金充当額	80,469,000					
うち文部科学省分	0					
うち経済産業省分	80,469,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
給付金交付		補助		(一財)電源地域振興センター (東京都中央区日本橋)		
交付金事業の担当課室		静岡県企業立地推進課				
交付金事業の評価課室		静岡県企業立地推進課				

- (備考) (1) 事業ごとに作成すること。
- (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3) 交付金事業の概要の欄は、事業内容、必要性、期待される効果等を記載すること。
- (4) 交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標の欄は、当該事業が関連づけられている当該都道府県又は市町村の上位政策・施策とその目標を記載すること。
- (5) 事業期間が複数年度にわたる事業については事業期間の設定理由を記載すること。
- (6) 成果目標及び成果指標の欄は、交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標を踏まえて定量的に記載すること。当該事業の定量的評価が困難な場合には、成果目標の欄に、定性的な目標を、交付金事業の定性的な成果及び評価等の欄に、定性的な成果及び評価を記載すること。
- (7) 評価年度及び評価年度の設定理由の欄は、交付金事業の内容、成果目標及び成果指標を踏まえ記載すること。
- なお、交付金事業の評価に第三者機関等を活用する場合、評価年度の設定には当該機関等による評価実施時期も考慮すること。

- (8) 成果実績の欄は、評価年度に成果指標に基づき測定した数値を記載すること。ただし、評価年度が到来していない場合は、成果実績の欄は空欄とし、評価年度に別途、報告を行うこと。
なお、成果実績を別途報告する際に、交付金事業の評価に第三者機関等を活用する場合には、当該機関等による評価についても、併せて報告を行うこと。
- (9) 交付金事業の定性的な成果及び評価等の欄は、上記(6)の定量的評価が困難な場合における定性的な成果及び評価の記載のほか、成果実績が目標値に達しない場合の要因分析及び次年度に向けた改善点並びに評価に第三者機関等を活用した場合には当該機関等の評価を記載すること。
- (10) 評価に係る第三者機関等の活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、第三者機関等の名称及び構成員等を記載すること。
- (11) 交付金事業の活動指標及び活動実績の欄は、当該事業の進捗度、利用量等の活動量を記載すること。
- (12) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。
- (13) 交付金事業の担当課室の欄は事業を実施した課室を、交付金事業の評価課室の欄は事業評価を実施した課室の名称を記載すること。事業実施課室と評価実施課室が同一でも差支えない。

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、 維持補修又は維持運営等 措置	川根本町文化会館非常用発電設 備改修工事	川根本町	7,426,000	7,426,000	総事業費 7,810,000
2		寸又峡プロムナードコース落石 防止網設置工事	川根本町	20,713,000	20,713,000	総事業費 20,713,000
3		もりのコテージ屋根塗装修繕工 事	川根本町	4,150,000	4,150,000	総事業費 4,400,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	川根本町文化会館非常用発電設備改修工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		川根本町		
交付金事業実施場所		川根本町東藤川地内		
交付金事業の概要		<p>非常用発電設備（エンジン部品・電気系統部品の取替）の改修 潤滑油20リットル、潤滑油エレメント2個、クーラント18リットル、サーモスタット1個、始動用蓄電池12個、発電機搭載盤1台 文化会館の非常用発電設備は施設開館以降35年余にわたり更新されておらず、老朽化により冷却水漏れや燃料漏れ、バッテリー充電不良等の不具合が頻発している。停電等の非常時に正常稼働しないことが危惧されることから、電源立地地域対策交付金を活用し、本事業を実施する。</p>		
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策 第2次川根本町総合計画（平成29年度～令和8年度） 基本計画 第1章 教育・文化分野 地域を支えるひとであふれるふるさと 1-3 生涯学習 1-3-2 文化・芸術 目指すべき方向性：「豊かな感性をはぐくむ文化・芸術活動の促進」</p> <p>目標 文化施設利用者数 19,000人（令和6年度）</p>		
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和5年度
事業期間の設定理由		令和4年度繰越事業のため。		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和6年度		
	文化施設利用者数 19,000人	文化施設利用者数	成果実績	人			
			目標値	人	19,000		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	令和4年度に繰越を行い、令和5年度に事業が完了したため。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	無						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度	年度	年度
	改修設備数		活動実績	基	1		
			活動見込	基	1		
			達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考			
総事業費	7,810,000						
交付金充当額	7,426,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	7,426,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
文化会館非常用発電設備改修工事		指名競争入札		有限会社神谷電気商会 (川根本町)		7,810,000	
交付金事業の担当課室		川根本町くらし環境課 環境政策室					
交付金事業の評価課室		川根本町社会教育課 文化会館					

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	寸又峡プロムナードコース落石防止網設置工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		川根本町		
交付金事業実施場所		川根本町千頭地内		
交付金事業の概要		<p>工事延長 L=20.0m</p> <p>本町で最も人気の観光スポットである「夢のつり橋」の散策コースとなっている寸又峡プロムナードコースは、各所に倒木や浮石、落石等の危険箇所がみられ、観光客への安全対策が急務である。今回、遊歩道の危険箇所のうち、特に早急に安全対策が必要な箇所において、電源立地地域対策交付金を活用し、本事業を実施する。</p>		
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策 第2次川根本町総合計画（平成29年度～令和8年度） 基本計画 第3章 産業・労働分野 お茶と温泉、活気ある産業に満ちたふるさと 6-3 観光業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目指すべき方向性：「地域資源を有効活用した魅力的な観光地づくりへの支援と体制づくり」 「新たな観光商品・サービスの創出支援」 ・主な施策：当町の観光の魅力を総合的に向上させるため、観光ビジョン及び観光基本計画に基づき、関係機関が連携した計画推進のための体制づくりを支援します。 <p>目標 観光入込数 基準56.5万人（平成27年度） 目標62.5万人（令和8年度）</p>		
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和8年度		
	観光入込数 62.5万人	観光入込数	成果実績	万人			
			目標値	万人	62.5		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	第二次川根本町総合計画の評価年度のため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	無						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度	年度	年度
	工事延長		活動実績	m	20.0		
			活動見込	m	24.0		
			達成度	%	83.0%		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考			
総事業費	20,713,000						
交付金充当額	20,713,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	20,713,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
寸又峡プロムナードコース 落石防止網設置工事		指名競争入札		株式会社柳澤組 (川根本町)		20,713,000	
交付金事業の担当課室	川根本町くらし環境課 環境政策室						
交付金事業の評価課室	川根本町観光商工課 観光振興室						

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	もりのコテージ屋根塗装修繕工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		川根本町		
交付金事業実施場所		川根本町奥泉地内		
交付金事業の概要		<p>棟数：4棟 施工面積：468.5㎡ 宿泊施設であるもりのコテージは日帰り温浴施設やキャンプ場が併設されており、観光シーズンには多くの観光客が利用する人気の観光施設である。施設の竣工から20年以上経過し、コテージ各所に劣化等が見受けられる。特にコテージの屋根部分は塗装の劣化や汚れが目立ち、観光客の印象も良くない。そのため、当該箇所の塗装工事を施工することで観光地である本町のイメージアップに繋げるほか、利用者の満足度向上を図るため、電源立地地域対策交付金を活用し、本事業を実施する。</p>		
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策 第2次川根本町総合計画（平成29年度～令和8年度） 基本計画 第3章 産業・労働分野 お茶と温泉、活気ある産業に満ちたふるさと 6-3 観光業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目指すべき方向性：「地域資源を有効活用した魅力的な観光地づくりへの支援と体制づくり」 「新たな観光商品・サービスの創出支援」 ・主な施策：当町の観光の魅力を総合的に向上させるため、観光ビジョン及び観光基本計画に基づき、関係機関が連携した計画推進のための体制づくりを支援します。 <p>目標 観光入込数 基準56.5万人（平成27年度） 目標62.5万人（令和8年度）</p>		
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和8年度		
	観光入込数 62.5万人	観光入込数	成果実績	万人			
			目標値	万人	62.5		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	第二次川根本町総合計画の評価年度のため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	無						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度	年度	年度
	施工面積		活動実績	m ²	468.5		
			活動見込	m ²	486		
			達成度	%	96.0%		
交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考			
総事業費	4,400,000						
交付金充当額	4,150,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,150,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
もりのコテージ屋根塗装修繕工事		指名競争入札		株式会社小池工務店 (川根本町)		4,400,000	
交付金事業の担当課室	川根本町くらし環境課 環境政策室						
交付金事業の評価課室	川根本町観光商工課 観光振興室						